



- 能登外浦の大動脈、災害時の緊急輸送道路
- ⇒ 国道249号で2箇所の通行止め発生

① 珠洲市真浦町



① 珠洲市真浦町地内

- ・ 5日～ 山側斜面からの落石により通行止
- ・ 6日 現地調査、応急復旧工法決定
- ・ 8日～ 応急復旧作業



応急復旧状況

道路山側に
大型土のうを設置

② 輪島市町野町大川



亀裂拡大

② 輪島市町野町大川地内

- ・ 7日～ 路面の亀裂拡大等により通行止
- ・ 8日 現地調査、応急復旧工法決定
- ・ 9日 応急復旧作業

⇒ 9日17時 片側交互通行での交通開放
引き続き、本復旧に向けしっかりと取り組む





◎ 受付期間

令和5年5月10日（水）から9月29日（金）まで

◎ 現金の場合 受付窓口・募金箱を設置 ◆ 受付時間：平日9時～17時

- 県庁（窓口：行政庁舎3階 出納室、募金箱：行政庁舎1階 総合案内）
- 小松県税事務所 ○ 中能登総合事務所 ○ 奥能登総合事務所
- 東京事務所 ○ 大阪事務所

◎ 振込の場合

受取人口座名義	振込先銀行名	口座番号
石川県令和5年5月 能登地方地震災害義援金	北國銀行県庁支店	普通預金26995

- ・北國銀行各店の窓口、ATM、インターネットバンキングでの振込・振替は、5月10日（水）から手数料免除
- ・全国地方銀行協会加盟金融機関の窓口での振込・振替は、5月10日（水）から手数料免除
※全国地方銀行協会加盟金融機関のATM、インターネットバンキングでの振込・振替、その他金融機関の振込・振替は手数料がかかりますのでご注意ください。
- ・今後、ゆうちょ銀行振込口座を開設予定

※県のほか、日本赤十字社石川県支部、石川県共同募金会においても受付予定
(詳細は別途お知らせします)

GW期間中の観光入り込み状況について



期間中の入り込みは前年を上回り、主な観光地では賑わいが見られた

○兼六園の入園者数（4/29(土)～5/7(日)）（金沢城・兼六園事務所調べ）

	入園者数	1日あたり	前年比	H30年比
兼六園	113,362人	12,596人	114%	89%
うち外国人	11,623人	1,291人	1,745%	68%

○人流の状況（4/29(土)～5/7(日)、1日あたり）（石川県観光戦略推進部調べ）

	前年比		前年比
金沢駅（15時台）	105%	片町（21時台）	102%

○北陸新幹線の利用者数（4/28(金)～5/7(日)）（西日本旅客鉄道株式会社調べ）

	利用者数	前年比	H30年比
北陸新幹線 （かがやき・はくたか）	298千人	123%	97%

※コロナ前との比較は、令和元年が10連休と特殊なため、H30年と比較

◎赤ちゃん協議会（中間とりまとめ抜粋）

○産科医不足地域（特に能登北部）の体制強化

⇒ 先般、金沢大学の取り組みとして、輪島病院における産科医の複数配置が実現

◎金沢医科大学病院の取組として、

穴水総合病院に、女性産科医、助産師を月2回派遣（第2・第4月曜日）し、産前・産後ケアを行う周産期外来を開設（5月8日～）

・診療内容

<産前ケア> 妊娠28週目までの妊婦健診、両親・祖父母学級 等

<産後ケア> 産後健診、授乳・育児指導 等

※分娩（H29.7～休止中）は、金沢医科大学病院など他の医療機関にて実施

能登北部の周産期医療体制の強化につながる取り組み

東京オリンピック・パラリンピックのレガシーを継承・発展させ、本県スポーツのさらなる振興を図るため、日本オリンピック委員会(JOC)と「パートナー都市協定」を締結

1 締結式の概要

日時	令和5年5月19日(金)	13:30~
場所	石川県庁4階 特別会議室	
出席者	JOC: 山下 泰裕 会長、 靱井 圭子 常務理事	
	石川県: 馳 浩 知事	
	市町: 19市町のスポーツ主管課長	

2 協定の主な内容

- (1) JOCが進めるオリンピック・ムーブメント推進事業への石川県の協力
 - (2) 石川県が進めるスポーツ振興事業へのJOCによる協力
- これまでのJOCとの協定締結自治体: 31自治体(10都道県)
本県は32自治体目(11都道県目)